

出典:千曲川河川事務所 HP より

高水敷を覆い尽くすアレチウリ



千曲川の屋島橋下流右岸のアレチウリの状況-1

平成15年9月19日撮影

長野県内における外来生物対策について

出典:長野県庁資料

- 市町村の対策内容として、令和3年度に県内市町村を対象に実施したアンケートを実施（75市町村から回答）。過去3年以内に駆除等の対策を行っている市町村の数は次のとおり

外来植物名	市町村数	外来植物名	市町村数
・アレチウリ	42	・オオキンケイギク	28
・オオハンゴンソウ	16	・オオカワジシャ	3
・ニワウルシ	2	・ニセアカシア	2

- ボランティア等によるアレチウリ駆除活動の状況

毎年の作業として定着している地域もある。

【民間+行政】

R3年度	12,752人	R2年度	5,522人	R元年度	22,259人
H30年度	22,057人	H29年度	24,325人	H28年度	26,416人
H27年度	25,446人	H26年度	24,157人	H25年度	26,438人

- 河川内の樹木は、洪水時に流れの支障となり、さらには倒れた樹木が下流の橋脚等に引っ掛かり洪水をせき上げるなど、治水支障。順次伐採を実施しているが、ニセアカシアのような増殖能力の高い外来種が急速に繁茂し、十分な対応ができない状況

⇒公募により希望者が伐採（伐木は無償提供）。コスト縮減と材木資源の有効利用を図っている。

2008. 7. 11 アレチウリ駆除活動 NPO法人 長野県水辺環境保全研究会

出典: 当時の活動の様子を撮影したもの

2022.04.22 環境委員会 立憲 篠原 孝

